

ちくさええとこ通信

No.3

2015.07.15 発行

発行者 千種まちづくり推進委員会
中央市千種町河呂 189 番地 20
TEL・FAX 0790-76-3995



“今年もやりました田植祭り!?”

農繁期には、親戚が集まり、ワイワイ、ガヤガヤ。お祭り騒ぎで農作業。

ほとんどが畔からの見守り隊。でも、しんどい野良仕事もアレヨ、アレヨと終わっていく。

お目当ては、夕食のバーベキューにあるかも……

この後、秋の取り入れ、年末の餅つき大会と我が家の三大祭りが続きます。

(小原伸予)



千種でいきいき

千種で生き生きと頑張っておられる活きのいい大人のクラブ活動の紹介です。

コーラスそよかぜ

「コーラスそよかぜ」はちくさ高原に吹く、さわやかな風のようなコーラスグループです。

今年で結成 22 年目を迎えました。主な活動は、町内のイベントへの参加、老人ホームへの慰問、毎年 3 月に山崎文化会館で開催される「しその森合唱祭」への参加です。

練習は毎月第 2 第 4 金曜日午後 7 時 30 分～9 時までセンターちくさの 4 階ホールで行っています。

今は混声三部合唱「大切なもの」と中島みゆきの「麦の唄」を練習しています。

仲間と共に声を響かせ合い、ハーモニーを作り上げていくのは本当に楽しく気持ちがいいものです。みなさんもいっしょに歌ってみませんか。

現在団員を募集しています。特に男声パートが少ないので、男性の方、大歓迎です。

鳥居 薫（黒土）



(老人ホーム「笑顔」慰問)

ちくさフラダンス ノアノア

皆さん こんにちは

私達“ちくさフラダンス ノアノア”で―――す。

栄栗市からの女性団体の助成金により 3 年間習いました。その期間を経て立ち上げたグループです。加古川市より若い先生に年 7 回来ていただきレッスンを受けています。

笑顔が素敵になり心も体も楽しくなるダンス、それに何歳からでも年齢に関係なく楽しめます。ワイワイにぎやかに自主練習をしています。

地域のイベントにも参加し、明るい千種町へと願い、社会に貢献できれば幸いです。

皆様もよかったら仲間に入りませんか？お待ちしております！

代表 神田純子（七野）



ちくさっ子スポーツクラブ紹介

千種 修身館 (柔道)		千種体操クラブ	
練習日 火・木	練習時間 18:30 ~ 20:30	練習日 月曜もしくは火曜	練習時間 16:00 ~ 18:00
会費 1,500円/月	指導者 杉本 明彦	会費 スポーツ安全保険料 年間800円	指導者 有富 壮太
<p>現在、部員は9名と少ないですが、元気いっぱい練習しています。</p> <p>柔道は、受け身から始めることで、人のいたみを知ります。体だけでなく、心も強くすることができるスポーツです。</p> <p>みんなで気持ちいい汗を流しませんか。</p> <p>いつでも見学、お待ちしております。</p>		<p>2015.5月に創部したばかりのクラブです。</p> <p>こども園幼稚園部から小学校6年生までの子供達が、遊びを交えながら楽しく練習しています。</p> <p>練習内容は、小学校体育授業の延長で教えています。また、跳び箱8段が跳べる様になりたい、バク転ができる様になりたい、など、各自目標をもって活動しています。</p>	
連絡先 090-2383-8419 (杉本)		連絡先 090-9075-5459 (有富)	
ちくさRC (ランニングクラブ)		ちくさ少女バレーボールクラブ	
練習日 毎週 火・金 (木)	練習時間 18:00 ~ 19:30	練習日 月・水・金	練習時間 18:30 ~ 20:30
会費 入会金500円 会費1,000円/月	指導者 小野 嘉昭 金井 孝之・本庄 勉	会費 3,000円/月	指導者 阿曾昭比古 内海春佳 岸本彰光 小河悟
 <p>地域の子どもたちを対象に、陸上競技(長距離)の練習を通して、体力づくりを目的としています。「楽しくてしんどい練習」をモットーに、みんな頑張っています。</p>		 <p>現在部員は7名で少ないですが、バレーボールを通じて、礼儀、集中力、精神力などを身につける事を目的としています。チームプレーの難しさや楽しさを感じながら、元気いっぱい練習しています。ぜひ一度、体育館をのぞいてみて下さい。</p>	
連絡先 090-1918-6957 (小野)		連絡先 76-2112 (奥田)	
千空会 (空手道)		千種ジュニアB・C	
練習日 月・水・金	練習時間 18:30 ~ 21:00	練習日 水・金・土・日	練習 水・金19:00 ~ 21:00 時間 土・日13:00 ~ 16:00
会費 1,500円/月	指導者 今井 和夫・越此 満二	会費 2,000円/月	指導者 監督: 鳥居 長則
<p>『身体は強く、心は優しく』</p> <p>あいさつ、礼儀を大切に、困難なことにも負けない精神力を作ることをめざしています。きびしい稽古の成果も出て、地方大会では優勝者も多く出ています。</p> 		<p>コーチ: 大江 秀謙・岡 泰裕・立尾 元秀</p> <p>現在部員は8名。試合ができる日を目標に、そして勝てる日を目標に、水、金のナイター練習、土日の他チームとの合同練習に励んでいます。部員募集中!!</p> 	
連絡先 090-8375-8211 (越此)		連絡先 76-2079 (切山善博)	

がんばれ!ちくさっ子!! 千種高校編

千種高校ってこんな学校!!! いつでもお越してください!

3つのコースから3年間の「学び」を選ぶことができます。



チャレンジコース：
少人数教育個別指導→夢の実現



ベーシックコース：
資格取得に挑戦→自信の体得



アクティブコース：
多様な体験活動→自信の体得

スキーで全国選抜大会に出場

平成27年3月12日(木)～15日(日)北海道の富良野スキー場で行われた全国選抜大会に出場した岸本壮弘君(2年生、波賀中出身)。「本場の選手の身体の使い方を是非体得し、必ず雪辱します。」「全国上位に入るためにこれからも道谷(波賀町)から毎日自転車で通学して足腰を鍛えます。」と前向きにアスリートの眼差しを見せていた。



福元宍粟市長から激励を受ける岸本君

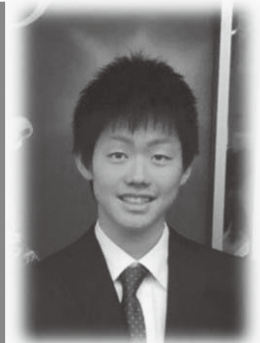


3年生の谷口真梨奈さん(チャレンジコース、千種中出身)に千種高校について聞いてみました。「各学年1クラスずつですから、アットホームな環境です。」「3つのコースは、それぞれの目標に応じた学びができるので、一人ひとりが大切にされていると実感できます。」「一番の思い出は、やはりグアムへの修学旅行です。初めての海外でドキドキしましたが、改めて日本や千種の良さを知る機会にもなりました。」「千種中学校の卒業生が核になり、いい雰囲気です。高校生活を楽しんでいます。」と話しています。

千種高校は勉強にかなり適した環境です。千種高校の最大の魅力はなんといっても少人数ならではの先生方の指導の手厚さです。少人数制の授業は発表や質問がしやすく、授業だけでは分からない場合は職員室に質問に行くと、納得がいくまで丁寧に教えてくださいました。

受験前は精神的にとっても疲れて大変でしたが、先生や同級生、後輩の方々のあたたかい励ましにすごく勇気づけられました。私にとって「受験」は、継続してものごとに取り組む力を身に付けただけでなく、自分の周囲の方々のあたたかさをよりいっそう知ることができた素晴らしい機会となりました。

荒尾信輔(あらおしんすけ)君(チャレンジコース・硬式野球部、千種中出身)
平成27年3月卒業、国立滋賀大学経済学部進学



農をアテに一杯やりましょ 千種町野菜生産組合より

千種町野菜生産組合は、現在、会員数 30 名です。設立からもう 40 年近くたつと思われます。ハウスがあちこちにいっぱい建っていた頃の勢いはありませんが、それでもまだ 30 名、頑張っています。

もちろん、今、農業はきびしいです。でも、野菜作りは楽しいですよ。コメ作りも。ちょっと、鹿とイノシシに困ってますが・・・。

出荷については、今は、JA に担って頂いていますので、野菜生産組合は農業の愛好会・研究会みたいな感じですよ。野菜だけにかぎらず、コメ、椎茸、レンコン、野草、畜産、その他、なんでも、とにかく農業が好きで、ちょっと本気でやってみたいという者の集まりになれたらいいと思います。



それに、昨今のこの低米価。愚痴の一つも言い合える仲間が欲しいですよ。そんな集まりになれたらと思います。

いっしょに酒を飲み、お茶を飲みながら、いろいろ話をしていたら、自然と情報交換ができ、作り方や売り方などなど、参考になることもいろいろと聞くことができます。

また、時々、農業改良普及センターの先生に来てもらって、しっかり教えてもらう機会もあります。そんなときは、普段分からなかったことが次々に質問が出て、あっという間に時間がたってしまいます。

今、TPP とか言って、さらに外国から安い食料を入れようとしています。(片や「集団安全保障」とか言ってますが、食料を外国に依存して何が安全保障でしょう?!!。自分たちの都合のいいことだけです。)

でも、本当に日本から農業がなくなっていいのでしょうか? 外国に食料を依存するってことは、日本には農業は要らないってことで、それは、つまりは、田舎は要りませんってことだと思ふのです。そんな国政だと、どんなに頑張っても田舎は衰退です。

外国の食料品はどうしてそんなに安いのでしょうか? それは、途上国では人件費が安いから、そして、アメリカなどの先進国では莫大な補助金が農業に降りているからです。規模だけじゃないんです。日本の農業は過保護だとマスコミではいわれたりしますが、実態は真逆なんです。それをさらに安い農産物を入れて、日本ももっと生産性を上げろだって～、冗談じゃ

ない、あんたがしてみたら～～。

でも、輸入食料品、やはり、安全性は心配です。残留農薬や遺伝子組換え。そして、ポストハーベストと言って、小麦やトウモロコシなど、船積みする時に殺虫剤を直接ぶっかけます。もちろん規制はあるのですが、3 年置いても虫が湧かないそうです。輸入のコメももちろん殺虫処理はされます。でないと、常温でコメをおいていたらすぐに虫が湧きますよね、普通は。食料を輸入することの問題は書き出したらキリがありません。

やっぱり、安全な食料を食べたいし、子供や孫に食べさせたい。それが一番の健康のもとで、医療費削減にも間違いなくなくなります。

「農を捨てた国に未来はない。命をカネだけで考える政治に幸せな社会を作ること無理。」と声を大にして言ってみたいけど、ごまめの歯ぎしりかな。

でも、そんな大それた思いじゃなくても、やっぱり地域を守りたい、と思いながら、みんな頑張っています。

荒れた田んぼばかりの所に、若い子は帰って来てくれないですよ。なんとか守って次の世代に託したいものです。なんと言っても千種の農産物はおいしいです。飲める水でコメを作れるところです。それがすべての農産物の美味しさの源だと思います。「都会から遠い、冬雪が降る」そんな不利な条件もあるけど、だからこそ、この水と空気です。そんな素晴らしい千種の農業をなんとか守ろうではありませんか。

田んぼのこと、畑のこと、農業のこと、そんなことをアテにいっしょに酒を飲みませんか? お茶しませんか?

お気軽にぜひいっしょに、一杯やりましょ。

(会長 今井和夫)

(問い合わせ先 JA ハリマ千種経済課 76-2557)



7月6日、阪神間の百貨店食料品売場に視察に行き、売り先研究をしました。

ほのぼの家 族

千種に住んでるいろんな家族。
今回は鷹巣の元気いっぱいにぎやか家族の登場です！

『心温かい千種の町で』

鷹巣 有 富 光 香

大阪から鷹巣へ帰って来て5年が経ちました。帰って来て1年目は、子供と主人にとって見る物、聞く事が初めての事ばかりだったと思います。

主人は、方言がわからなくて「〇〇って何？」とよく聞いていたものです。まだ小さかった子供たちも今では小学校、こども園へ通い毎日元気に過ごしています。

休みの日には、外に出て虫捕りをしたり、花を摘んだり、カニを捕まえたり、石垣に登って怒られたり・・・とにかくわんぱく盛りの子供たち。

「多分、鷹巣一うるさい家だろうね」と笑って話しています。

子供が多いからか、どこへ行ってもよく声をかけられますが、皆さん優しい言葉をかけてくださって、本当にありがたいなと感謝しています。

特におじいちゃん、おばあちゃんには、「よう頑張った！」「5人も産んであんたはえらい！」「今時に5人もありがとう。」など褒めてもらうことが多く、そんな言葉にこちらも沢山の元気をもらっています。

子供たちも沢山いろいろな事を経験し、自然豊かなこの千種で日々たくましく成長していく姿を見ると、やっぱり鷹巣に帰って来てよかったと思います。今は、グンビに夢中の子供たちですが、家の周りでも蛸が飛び始め、バッタやクワガタも見かけるようになり、「見てえ、〇〇がおるう！」「ママあのお虫捕ってえ」「あの虫はあかん！」と怒られながらも毎日楽しそうに過ごしています。



寿（ひさし）君7歳、楓（かえで）ちゃん5歳、椿（つばき）ちゃん5歳、陽（ひなた）ちゃん4歳、翔（しょう）君2歳

二〇一三年に準備委員会からスタートした町づくり推進委員会。二〇一三年から県民交流広場事業に認定され、今年で3年目です。兵庫教育大と交流事業を行ったり、様々なイベントに出かけたり、また、千種のHPやブログを作ったりしています。

また、拠点整備の助成を受け、商工会の支所統合により空き家となった千種の商工会建物を、商工会のご厚意で無償で貸与していただき、この春から改築作業に入っています。完成したあかつきには、

様々な皆様の活動の拠点としてご利用いただけることを切に願っております。また、イベントで使えるように TENT も18張り購入しました。皆様にも日常的にどうぞ使っていただければありがたいです。（貸出料1回五百円。）

宍粟市に合併して10年がたちました。自分たちの町のことを自分たちで考え決めていた時代がなかなか遠い昔のように感じます。合併の時に懸念された僻地の衰退が現実のものとなりつつあります。このような流れの中で、もう一

まちづくり推進委員会より

千種町の今後の主なイベント（2015年7月～12月）

- 7/25（土） 妙見夏まつり
- 7/28（火） 川そまつり
- 7/31（金） 納涼夜店
- 8/ 2（日） PTAリサイクル活動（小・中）
- 9/13（日） 中学校体育祭
- 9/20（日） こども園小学校合同運動会
- 9/30（日） 高校体育祭
- 10/15（木）～16（金） 小学校修学旅行
- 10/24（土）～25（日） 千種町文化展
- 10/25（日） ちくさふれあいフェスタ
- 11/ 1（日） 園・小・中・高 合同ふれあい文化祭
- 11/ 9（月）～13（金） 高校修学旅行
- 12/ 4（金） しめ縄づくり（小・中・老人会）
- 12/ 6（日） PTAリサイクル活動（小・中）
- 12/ 9（水） こども園小学校合同持久走大会

ぜひ来てね！

度自分たちの町のことを自分たちで考え決めていき、そして、実行していく。それが今から大きく求められてくるのではないかと思います。

その一つの核となるべく作られたのが、この『まちづくり推進委員会』だと思います。まだまだ委員も少ないですし、活動も十分ではありませんが、広く皆様からご助言ご協力をいただく中で、充実したものになっていけばと願ってやみません。

最近、この千種町においても、「若い子が帰ってきた」と時々聞きます。ホントにうれしいことです。自然豊かなこの千種で、都会ではできない素晴らしい子育て、暮らしができるよう、みんなで力を合わせて頑張っていきたいと思います。



広報部会より

ネタ・特派員・カンパのお願い

ええとこ通信第三号も、何とか発行することができました。ご協力いただいた皆様どうもありがとうございました。今のところ、2回の発行予定です。

**いい話題、町づくりへの
ご意見など、どしどし
お寄せください**

今、8人の編集委員で、ネタを探して作っています。でも、8人では知り得る話題も限界があります。ぜひとも、皆さんの方から、「こんないい話があるよ」という情報を提供下さい。自治会や隣保での行事や旅行とか、赤ちゃん誕生！、帰ってきました！、ご家族紹介。各種団体やサークルの活動紹介。あるいは、千種の風景や田んぼや畑の写真、おもしろい写真などなど、写真とコメントをお寄せいただければありがたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

編集委員・特派員募集

千種町の中には、写真を撮ったり文を書いたりするのが得意な方もたくさんおられます。ぜひ、そ

の力をまちづくりに発揮してもらえませんか。得意じゃなくても『思い』さえあれば、もうそれで十分。町づくり推進委員会の委員にならなくても、ただ取材の特派員で結構です。ぜひ、一緒にこの「ええとこ通信」を作りませんか。



カンパのお願い

お願いばかりですが、カンパもよろしくお願いいたします。現在は、県からの助成金でこの「ええとこ通信」は成り立っています。しかし、それも今年を入れてあと

3年。あるいは、今でももったくさん記事を書いたとしてもお金がありません。そして、3年後はすべて自己資金で作らねばなりません。

広報作りは、地域が元氣を取り戻す上で、なくてはならないものだと思えます。千種町の中にはお互いの知らないところで頑張っておられる方、まだまだたくさんおられます。そんな情報をみんなが共有して元氣を分かち合おう。また、町づくりについて、建設的にいろんな意見を出し合おう。

とにかく、こんな小さな町です。それぞれがバラバラに頑張ってもなかなか力になりません。今の時代、正直、生活するだけで大変ですが、そんな中でも、意見や立場の違いはいろいろあっても、やっぱり、みんなが一つになることが何より大事なのではないでしょうか。そのためにも、広報誌はなくてはならないものだと思います。この広報誌を続けるために、少しでも内容を充実させるために、ぜひとも、カンパをいただければありがたいです。少額で結構ですので何卒よろしくお願い申し上げます。

情報提供やカンパのお問合せは、千種まちづくり推進委員会事務局
岡栗市千種町河呂一八九番地二〇
TEL〇七九〇一七六一三九九五
FAX〇七九〇一七六一三九九五



▲5月31日にソフトボールの市の大会が開催され、千種からも西河内と河呂の2チームが出場しました。

編集後記

深呼吸して、
たまには
夜空を・・・星がきれいだね
たまには
川を・・・水がきれいだね
たまには
山を・・・緑がきれいだね
心にゆとりを
これが、私たちのふる里です。あ
るよ！いいもの たくさん
*まちづくりに関するご意見、要
望をお聞かせください。
事業参画大歓迎です。

5日間の大冒険 千種小学校5年生 自然学校



平成 27 年
6 月 1 日 (月) ~ 5 日 (金)
非日常の制限された活動環境を
創ることで、子どもたちひとり
ひとりが、自身の「強み」と
「限界」を肌で感じ取りました。
この気づきは、これからの成長
への確かな原動力になることで
しょう。



1 日目【高野峠越え】



2 日目【福知溪谷・沢登り】



3 日目【ロングラン・
スポニック出発】



3 日目【ロングラン・
引原ダム到着】



4 日目【筏づくり】



5 日目【学校到着】

クリンソウまつり

今年初めての「クリンソウまつり」

5月23日土曜日から6月14日日曜日までの土、日をクリンソウまつりと題して、沢山の方に出店ご協力をいただきました。

正直 不安いっぱい…オープン。でも最後は明るい笑顔で終了。

お客様からは、「クリンソウを見ながらのお弁当 美味しかったです。また来ます。」の声や、特製ベンチでコーヒーとおまんじゅうでホッと一息つかれているお客様も…それぞれ楽しい1日を過ごせて満足そうでした。

出店者の皆様ご協力ありがとうございました。

